

児童生徒の命を守るための防災対策について情報交換しませんか？

特別支援学校での防災を考えた時に真っ先に思い付くのは避難訓練と答える方が多いかもしれませんが、障害種の違いはあると思いますが、各校でどのような避難訓練をしているかご存知ですか？訓練での疑問や改善したい点についてみんなで情報交換し合いながら訓練内容をアップデートしませんか？

防災備蓄についてどうしていますか？

市の指定避難所になっている場合でも、そうでない場合でも、校内の防災備蓄はどうなっていますか？災害時のライフラインに備えている取り組みについて、また個人備蓄について各校の状況を知ってみませんか？

地域との連携・福祉避難所について考えていますか？

福祉避難所ガイドラインが今年の5月に改訂され、高齢者等避難が発令された場合に、指定福祉避難所を開設すること、が明記されました。また、「特別支援学校について、障害のある子供やその家族が避難するための福祉避難所となることも想定される。(中略)その際には、個々の特別支援学校の事情に留意しつつ、地方公共団体が、人材の確保や備蓄等について必要な支援を行うことが適当である。」と書かれています。今指定を受けていない学校でも福祉避難所になる可能性があります。

障害のある人はその障害特性から一般的な避難所に避難することがとても困難です。自分たちの学校が福祉避難所として開設されることになった時、どんな準備をしておくといいのでしょうか？

防災教育について考えよう

障害を持っている児童生徒の防災教育については実態に応じて行う、とされています。一方で防災教育に十分な時間や人材が充てられていないという課題もあります。

新学習指導要領の中でも防災については取り上げられるようになっており、各教科でも扱う内容が挙げられています。各校で防災教育はどのような指導をしているか、また、どんな点が課題になっているか等防災教育について話し合ってみませんか？地域連携や専門家を巻き込んだ実践内容を紹介します。



連絡先

埼玉県立日高特別支援学校

TEL:042-985-4391

FAX:042-985-4407

Email:

f854391@pref.saitama.lg.jp

担当:防災部(齋藤)

特別支援学校の 防災対策・防災教育 オンライン情報交換会

令和3年7月30日(金)午後1時半～4時

